

平成 25 年度

学校自己評価
及び

学校関係者評価報告書

学校法人つくば文化学園
つくば国際ペット専門学校

(1) 教育理念・目標

評価項目 (適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1)	自己評価	学校関係者評価
学校の理念・目的は定められているか	4	4
理念・目的・育成人材像・特色などが生徒・保護者に周知されているか	2	2
各コースの教育目標・育成人材像は業界や社会のニーズに向けて方向づけられているか	4	4
課題 教育理念や学校の目的は定められてはいるが、生徒や保護者への周知は徹底されておらず、浸透しているとは言えない。		
今後の改善方策 入学前のオープンキャンパス等での紹介や、入学案内関係の印刷物への同封、入学後の説明機会の利用や印刷物への掲載など周知、浸透を図りたい。		
学校関係者評価委員会での意見 教育理念や目的は、時流や社会情勢に合わせ具体的な例を上げて学生に説明し、浸透を図りたい。		
特記事項 なし		

(2) 学校運営

評価項目 (適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1)	自己評価	学校関係者評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	4
教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	4	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	2	2
課題 学校運営やコンプライアンス体制は適切であるが、積極的な情報公開は行われていない。		
今後の改善方策 情報提供ガイドラインに定められた項目について早急に整備し、ホームページやオープンキャンパスの説明等で情報提供を行う。		
学校関係者評価委員会での意見 安定した学校運営であるが、新たな取り組みのため情報提供を積極的に行い、社会や業界からの信頼を一層強固な物ものとしてほしい。		
特記事項 なし		

(3) 教育活動

評価項目（適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1）	自己評価	学校関係者評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	4
コース等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4
実践的な職業教育のためのカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実施されているか	3	3
インターンシップなどの実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	4	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4	4
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4
人材育成目標の達成に向け要件を備えた教員を確保しているか	4	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	3	3
課題 教育方法の工夫・開発や職員の能力開発においては各教員に依存している部分が大きく組織的に取り組んでいく必要がある。		
今後の改善方策 カリキュラムの編成は教育課程編成委員会を中心として常に改善していく体制を取りながら、各授業内での工夫などは教員間のミーティングや研修会の開催などで意思疎通を図りたい。 教職員の研修などは経費の学校負担などを検討したい。		
学校関係者評価委員会での意見 パートナーシップを中心とした独自のスタイルとカリキュラムは資格試験の合格率や技能の習熟度の高さに現れている。今後は企業内で技術を十分に発揮し活躍できるよう社会に通用する人間作りにも取り組んで欲しい。		
特記事項 なし		

(4) 学修成果

評価項目（適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1）	自己評価	学校関係者評価
就職率の目標を設定しているか	4	4
就職率の向上が図られているか	4	4
退学率の低減が図られているか	4	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	3
卒業生のキャリア形成の状況を把握し教育活動の改善に活用されているか	3	3

<p>課題</p> <p>就職率の向上を目的としたセミナー開催や退学率の低減を狙った校内イベントの増設は一定の効果が上がっている。</p> <p>しかし、卒業生の支援として就職相談窓口は開設しているが、実際の相談は少なく、卒業生の声も学校には届きにくいいため企業内での卒業生の状況や問題点などは把握できている例は少ない。</p>
<p>今後の改善方策</p> <p>卒業生支援策として求人票の開示、就職イベントへの招待、座談会などを開催し、細かく情報を吸い上げ把握に努めたい。また、インターネット等を利用したコミュニケーションの場の設立も検討したい。</p>
<p>学校関係者評価委員会での意見</p> <p>退学率低減を狙った校内イベントは教職員の負担が心配であるが、効果が出ていることに感心している。今後は、授業や実習の魅力で退学者がいなくなるような取り組みを期待したい</p>
<p>特記事項</p> <p>なし</p>

(5) 学生支援

評価項目 (適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1)	自己評価	学校関係者評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4
学生相談に関する体制は整備されているか	3	3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4
学生の生活環境への支援は行われているか	4	4
保護者と適切に連携しているか	3	3
卒業生への支援体制はあるか	3	3
<p>課題</p> <p>日常の学生相談の窓口として担任や担当職員があたっているが、相談に踏み切れない生徒の存在や専門カウンセラーの必要を感じる事例もある。保護者との連携においても連絡がつかない場合や日程上の都合などで急な対応が難しい場合がある。</p>		
<p>今後の改善方策</p> <p>学生相談窓口の学生への周知を徹底し、相談形態などを検討し、学生の拠り所となる体制を整えたい。保護者との連携については、携帯電話への連絡や都合の良い時間帯の事前調査などで、適時に連携が取れる体制を構築する。</p>		
<p>学校関係者評価委員会での意見</p> <p>多様化する学生の気質や家庭環境に対応できる体制作りこそが現代の人材育成に欠かせない要素になっている。他校との差別化を図る意味でも早期の整備を期待する。</p>		

特記事項 なし

(6) 教育環境

評価項目 (適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1)	自己評価	学校関係者 評価
施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	4
学内以外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について教育体制を整備しているか	4	4
防災に対する体制は整備されているか	3	3
<p>課題</p> <p>施設、実習環境、研修環境は体制的に整っているが、研修については学生の自主性に頼るところもあり、全生徒が十分満足しているとは言えない。</p> <p>防災については、訓練や災害時の対応策が必要である。</p>		
<p>今後の改善方策</p> <p>海外研修やインターンシップ制度の見直しを行い、対象学年の生徒全員が十分活用できるようサポート体制を整えたい。防災訓練や食料備蓄などの検討に取り組む。</p>		
<p>学校関係者評価委員会での意見</p> <p>特に海外研修については、プランの改善など十分活用されるよう取り組んではいるが、全員参加には至っていないのは残念だ。学生の内には是非海外のペット事情や社会情勢を肌で感じてもらえるようプランや費用負担の再検討をしてみてもどうか。</p>		
<p>特記事項</p> <p>なし</p>		

(7) 学生募集と受け入れ

評価項目 (適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1)	自己評価	学校関係者 評価
学生募集活動は適正に行われているか	4	4
学生募集活動において教育成果は正確に伝えられているか	4	4
学納金の設定は妥当か	4	4
オープンキャンパス等の開催時期・内容は適切か	4	4
定員の設定と定員充足率はどうか	3	4
<p>課題</p> <p>学生募集は印刷物、Web 関係、広報活動などが一体となり当校の特色や教育成果などが伝わっている。少子化や競合校の存在が原因で定員の充足率は 100%となっていない。</p>		

<p>今後の改善方策</p> <p>更なる工夫を重ねて学校の特色や実績などを統一された情報として発信していきたい。定員については100%の充足率を目指すが見直しが必要な時期が来ることも想定する。</p>
<p>学校関係者評価委員会での意見</p> <p>学校の特長を上手に発信し、安定した学生募集を続けていて安心していただける。一部の学校のように他のネガティブキャンペーンを行うのではなく、高校生が本当に知りたい情報を適正に発信し続けて欲しい。</p>
<p>特記事項</p> <p>なし</p>

(8) 財務

評価項目 (適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1)	自己評価	学校関係者評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
財務について会計監査が適切に行われているか	4	4
財務情報公開の体制整備はできているか	2	2
<p>課題</p> <p>財務状況は安定していて計画も適正である。情報公開の準備はしているが現時点では公開していない。</p>		
<p>今後の改善方策</p> <p>安定経営をさらに続けて行く努力を継続する。財務に関しても準備が整い次第、情報公開を実施する。</p>		
<p>学校関係者評価委員会での意見</p> <p>学生の日常の学習、学生募集活動には安定した財務状況が不可欠であるから、工夫、努力を続けて頂きたい。</p>		
<p>特記事項</p> <p>なし</p>		

(9) 法令等の遵守

評価項目 (適切-4 ほぼ適切-3 やや不適切-2 不適切-1)	自己評価	学校関係者評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4
個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	3	3
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	1	1
自己評価結果を公開しているか	1	1

課題

法令や基準等は遵守され、適正な運営がされているが、自己評価を行っていない。個人情報に関しては、特定の職員が情報を扱うなど十分注意をしているが、専門の部署を設置するなどの万全の対策までは取っていない。

今後の改善方策

法令や設置基準は多岐にわたり、更なる理解が必要である。

自己評価や学校関係者評価は直ちに積極的に取り組む。また、個人情報保護についても現状における可能な範囲で改善に取り組みたい。

学校関係者評価委員会での意見

学校の信頼維持のために真摯に取り組む必要がある。自己評価と情報公開は継続的な努力が必要である。

特記事項

なし